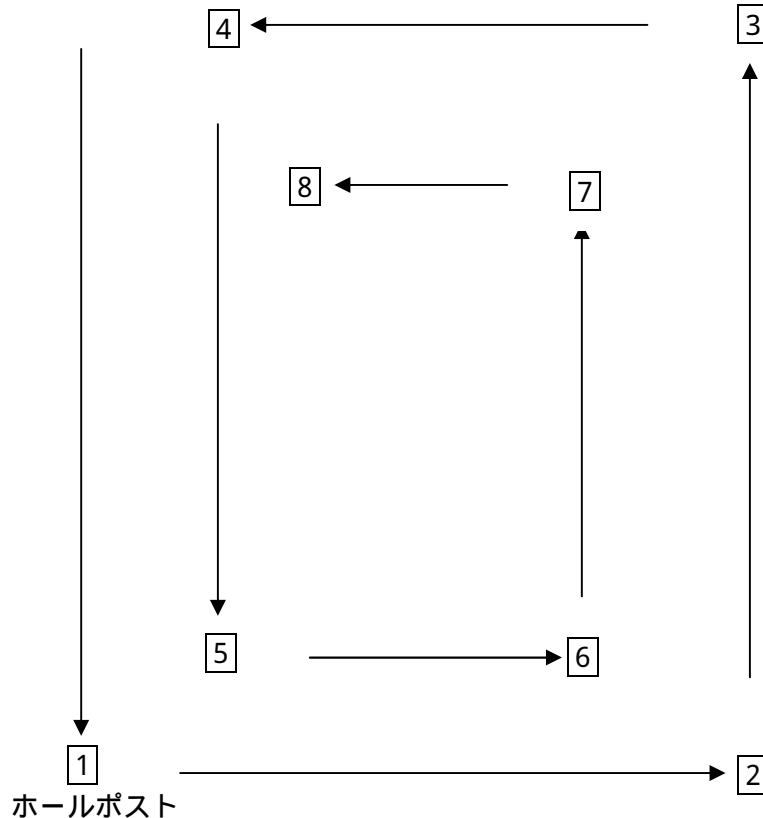


グラウンド・ゴルフ

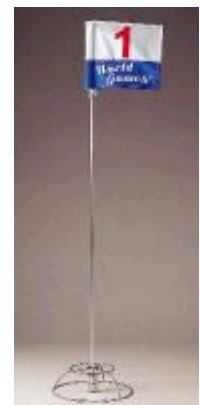
1. コート

運動場・河川敷・公園・庭など、障害物や起伏がある場所でも行えます。標準コースは、外回りコース4ホール、内回りコース4ホールの計8ホールとなっていますが、プレーする場所や人数等に応じて、適切な距離、コースを設置します。

(例) スタート



ボール・クラブ



ホールポスト

2. 用具

クラブ = 長さ 83cm の木製の専用のスティックを使用します。

ボール = 直径 6 cm の木製の専用のボールを使用します。

スティックとボールは 6 色あり、プレーヤーは、同色のものを使用します。

ホールポスト = 金属製の輪になった専用のもので、ホールナンバーの旗を付けて使用します。

その他 = スタートマット、スコアガードなどが必要です。

3. 人数

個人戦と団体戦があり、団体戦のチーム編成は、通常 1 チーム 6 名とします。人数や場所によって 2 ~ 5 名編成のゲームもできます。

4. 勝敗の決め方

ゴルフと同じように、打順に従ってスタートマットから打ち始め、ホールポストまで何打で入れたかを競います。できるだけ少ない打数で入れ、合計打数の少ない方が勝ちになります。

5. ゲームの進め方

試合前にジャンケン等で打順を決めます。

打順に従って第1打を打ちます。

全員が第1打を打ち終わったら、第2打を順番に打ちます。

ホールポストに入ったら、そのボールのプレイヤーは、そのホールは終了となり、打数をスコアカードに記入します。

全員が終了したら、次のホールに移動します。

すべてのホールが終了したら、打数を計算します。

6. ルール(マナー)

プレイヤーは、自分のプレーが終わったら、すみやかに次のプレイヤーの妨げにならない場所に移動します。

プレイヤーが打つ前後は、話したり、ボールやホールポスト近くに立ったりしてはいけません。

プレイヤーは、自分の作った穴や足跡を全部直して行かなければなりません。

プレイヤーは、打ったときに、物理的援助あるいは風の防護を求めたり受けたりしてはいけません。違反した場合は1打付加されます。

ボールが長い草、また、木の茂みなどの中にあるときは、ボールの所在と自己のボールであることを確かめる場合においてのみ、これらのものに触れることができます。草を刈ったり、木の枝を折ったりしてはいけません。違反した場合は1打付加されます。

1打でボールが2回クラブに当たったときは2打と数えます。ただし、空振りの場合は打数に数えません。

プレイヤーは、打つときは、足場を木などで作ってはいけません。違反した場合は1打付加されます。

ボールを紛失したり、コート外(ミゾなどに落ちた場合)に出たりしたときは1打付加され、動かしたその位置からできるだけホールポストに近寄らないでプレー可能な箇所にボールをおいて次の打球をおこなわなければなりません。

プレーの妨げになるボールは、一時的に取り除くことを要求することができます。取り除くのは、ボールの持ち主が行い、ホールポストに対してボールの後方にマークし、取り除かなければなりません。

プレイヤーのボールが同伴プレイヤーのボールに当たった場合は、ボールの止まった所からプレーを続け、同伴プレイヤーのボールは元の位置にもどします。

風によってボールが動いたら、静止した場所からプレーします。

第1打でホールポストに入ったときは、そのプレイヤーの合計打数から3打差し引いて計算します。(ホールインワン)